



第133号

2019. 3. 7

西中PTA執行部発行

責任者 松岡 修一

桃の節句も過ぎ、心地よい春風を感じる季節となりました。卒業式のシーズンを迎え、一回りも二回りも大きくなった子どもたちの成長を嬉しく思いながらも、新年度に向けての準備で日々バタバタしてしまうこの頃です。子どもたちは進学や進級等、次のステップに向けて期待に胸を膨らませるなど楽しみな反面、環境が変わるということに不安を抱える時期でもあります。子どもたちが安心して一歩前へ歩き出せるように、温かく見守っていききたいですね。

今年度のPTA活動も、皆様のご協力のおかげで、大きなイベントをすべて終了することが出来ました。ありがとうございました。また来年度に向けて、気持ちを新たに準備を進めたいと思います。子どもたちの中学校生活がより良いものになりますようにと願い、日々活発に取り組んでいるPTA活動です。これから始まる来年度の委員選出の際には、ぜひ皆様の活発なご協力をよろしくお願いいたします。

卒業生の保護者の皆様におかれましては、お子さまの九年間の義務教育終了、おめでとうございます。これまで西中学校のPTA活動に、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。これからは西中PTAのOBとしてご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

◆◆◆ 早速ですが ◆◆◆

お子さまのご卒業後、不要になった制服や体操服等がありましたら、リサイクル活動にご協力をよろしくお願いいたします。



輝く思い出のために子どもたちを応援する一週間

西中学校を巣立っていく3年生の子どもたちに、エールを送る一週間。卒業式を前に、大きくなった子どもたちの背中に向かって、早くも「おめでとう！」と言ってしまいそうになる、そんな一週間でした。

先生から「西中生になる」という言葉のお話を伺ったことがあります。小学校6年生の子どもに言う「もうすぐ西中生になるんだね・・・」という言葉とは少し意味が違うようで、どちらかと言うと、自分の通う学校に誇りを持って使う言葉で、「自分たちは西中生になれたかな？」というように使うようです。1年生の頃は、大きくて重たい鞆をフラフラになりながらうつむいて登校していた子どもたちが、3年の時を経て、同じ鞆なのに堂々と胸を張って歩いていきます。時には駆け抜けたら・・・。卒業しても西中学校の生徒であったことを誇りに、胸を張って大きな声で挨拶してほしいと願います。



第45回伊丹市・人権同和教育研究大会

2月2日(土)スワンホール・総合教育センターにて開催されました。全体会では、関西外国語大学 明石一郎 教授による「人権・同和問題の解決をめざして・・・」～好感・共感・親近感が人権力を育む～をテーマに講演が行われ、ご自身の教員生活の中で体験されたことなどを交えてのお話を伺いました。差別をするということは人間の本能ではなく「人為」であることから、必ず差別は無くすることが出来るのですと、言い切られる強い言葉が印象的でした。

午後からの分科会では、9部会に分かれ、それぞれのテーマでの報告がされました。普段の生活の中では、あまり意識することがなかった同和教育について、少し考えさせられる一日となりました。

委員選出について

来年度の委員選出に向けて、現1・2年生の保護者の皆様に、委員選出「申請書」を配布しております。「申請書」は全員提出となっております。まだお手元に届いていないご家庭は、お子さんに一度ご確認ください。

また、未提出・記入漏れ等の、確認のため連絡させていただくことがありますので、その際にはご対応よろしくお願いいたします。

落とし物をしていませんか？

本館1F廊下、男子更衣室の前にガラスのショーケースが設置されています。西中校舎内および校舎外の、西中生の物と思われる落とし物の陳列棚です。保護者の皆様も来校の折には確認してみてください。

会長のひとりごと

「信じる心」

昨年3月卒業式にて大西校長先生が、今後の社会において「AIとの競争に勝ち抜いて欲しい」と卒業生にエールを送りました。この一年で世の中何かが大きく変わったという印象はありませんが、人口減少(少子高齢化)は日本に限らず台湾でも同じ現象が起こっており、製造現場を含め経済活動に影響が出始めている様です。

工業製品の生産現場や、都会のコンビニ店員など、外国からの労働力に頼らないと立ちいかない状況もそこにはあります。また生産活動に於いては、過去日本が欧米からシフトした白物家電(冷蔵庫・洗濯機等)は、既に日本製→アジア製が多数派になりました。GDPの昨今の状況を鑑みても、世界経済は「アジア」を中心に回り始めています。55年体制(政治の事です)のころにあった「護送船団方式:ごそうせんたんほうしき」(パソコン等で選んでみてください)は過去の夢物語になりました(暗い話ばかりでスミマセン)。スポーツ界では、10~20代の活躍・プロ契約等や、多方面にわたる規制緩和等での職業の広がりなども、ここ数年でみられる様になり、私「おじさん」世代とは一味違った世界観を見ることができます。又18歳選挙権による政治への若い力の反映(当然しっかりした考えを持って臨む必要がありますね)、今般の働き方改革による業務効率対策やワークシェア、余暇の使い方等、これからの時代に合った内容に変革していかなければなりません。

今春より、3年生の皆さんは次のステージに進むこととなりますが、西中で培ったエネルギーと友人との繋がりを持って、新時代を作り上げて戴くことを祈念いたします。皆さんとの出会いは私にとってもとても光栄なことでした。本当にありがとう。

卒業 おめでとうございます。

4月の「シャキッ」とする週間は、4/15(月)~4/19(金)です。

朝のあいさつ運動は8:10頃~8:30頃まで正門付近で行います。新1年生を迎えて初めてのあいさつ運動となります。ぜひ皆様ご参加ください!